

俳句ポスト 秋の部 特選句

竹中 昭子 選(白山市俳句協会)

潮風や千の棚田の稲穂波	金沢市	羽柴 瑞枝
老漁夫の投網弧を描く秋日和	東京都	右田 俊郎
名を呼べば振り向く幼ナ鳳仙花	金沢市	出戸 京子
鬼貫を語り伊丹の新酒酌む	兵庫県	保理江 順子
聖堂へ風の階段こぼれ萩	能美市	森田 香津美
年下の教師まばゆき夜学の灯	愛知県	与玖法破来
朝の霧流れ白山しかと座す	長野県	杉山 美津子
明け方の分譲団地草雲雀	金沢市	竹俣 修
草の花きのふと違ふ裏参道	徳丸町	谷口 外喜恵
古地図手に本所深川秋のこゑ	中町	佃 久美子
さわやかな風吹き抜ける新学期	成町	宮江 隆行
たわい無き会話や胸に赤い羽根	橋爪町	瀬法司 育子
野ざらしの円空仏に秋の雨	美沢野町	永盛 富佐恵
今日の月猫振り返り行く小道	三幸町	井上 和子
鳥渡るラフマニノフの第二番	東京都	牟田 英子
月青し伊根の舟屋の明りかな	東京都	井澤 勝代
二胡を弾く少女の像に小鳥来る	能美市	北野 忠男
小鳥来てアールグレイの香り立つ	鶴来本町三丁目	北山 美和
秋の蝶山の水引く資料館	東二口	山口 一男
暁の山河を鳥の渡りくる	東京都	高嶋 旅人

選者吟

猫眠る午後の日差しや柿日和

昭子

〈令和4年8月～10月 投句数1,245 句, 投句者数 174人〉